

町民説明会 質問・意見（豊山小学校区）

	内容	質問・意見	回答
1	基本目標	全体構想のまちづくりの基本目標（P3）の「活力のあるまち」の中に記述のある「新たな産業用地」とは、「新たな産業」なのか、「新たな用地」なのか。	「産業用地」の確保は、企業用地の確保のためのものです。
2	基本目標	全体構想のまちづくりの基本目標（P3）の「暮らしやすいまち」の中に記述のある「穏やかに暮らすことのできる環境」とは、具体的には何を指しているのか。	具体的に表現するのは難しいところであります。皆さんが日常生活を安心して過ごしていただけるような住みやすい環境とイメージしております。
3	将来都市構造	将来都市構造（P10）の豊山水分橋線は、生活交流軸としているが、徒歩・自転車の利用としているが、幹線道路なので表現がどうかと思う。	「豊山水分橋線」は、道路として広域へのアクセスも可能とする道路ですが、豊山町内を連絡し、町民が利用する道路でもあるため、日常利用を意識した生活交流軸という位置づけとしています。
4	将来都市構造	本町の中心市街地という概念はあるのであろうか。	本町の中心部という点は、時代の変化によって、今は伊勢山交差点あたりかと思われま
5	土地利用	北部市場周辺の開発については、何をするのでしょうか。北部市場でなのか、その周辺でなのか。	都市計画マスタープランでは、北部市場が存続することを基本に、その周辺での利用に対しての北部市場の企業などの考えを伺った上で、位置づけています。
6	土地利用	土地利用の方針（P15）の「農業環境検討地区」は、将来都市構造で、農地・緑地ゾーンとしているにもかかわらず、「農業環境検討地区」、「農地保全地区」と区分している。「農業環境検討地区」は農地なのか、他にするのか。	土地利用方針の「農業環境検討地区」は、当面農地としての保全としていることから、将来都市構造では農地・緑地ゾーンとしています。今後、農地として保全しつつ、地域の方々と土地の利活用を協議していく空間としての位置づけを加えています。
7	道路交通	伊勢山から春日井へ抜ける道について、渋滞が、特に休日はすごいので、拡幅などしてほしいと思う。まして、沿道での産業系土地利用の開発を想定するのであれば、開発を先ではなくて、道路（渋滞）対策を講じてからお願いしたい。	伊勢山から春日井市に抜ける道路は、県道春日井稲沢線ですが、本町のみでの対応では渋滞の根本解決とはなりません。春日井市、名古屋市及び愛知県とともに、対策を検討してもらえるように進めているところであります。
8	公園緑地	都市の緑は、減少するしかないと思っている。でも、少しでも緑を残すとか、活かしてほしいと思う。市街化区域は、10年以内に市街地に利用するためのものと聞いている。でも、市街化区域の中の緑を都市化する時に考えてもらい、具体的に検討してほしいと思う。	具体的な事業などに際しては、貴重なご意見を基に検討してまいります。
9	公園緑地	公園緑地の整備方針（P18）の公園で、新栄には神明公園があるが、豊山小学校区では大きな公園がない。	公園については、現時点ではどこにどの程度のものという点は記載できませんが、公園緑地の方針に記載したように街区公園、近隣公園などの公園の検討・整備を推進します。また、各小学校区の地域別構想の公園緑地の方針にも同様の方針を位置づけております。
10	環境共生	環境共生の方針（P27）では、二酸化炭素の発生を抑制、地域のヒートアイランド現象を抑制とあるが、豊山町ぐらいでできるものであろうか。また、過度に自動車に依存しないのは、二酸化炭素の抑制でなくて、温室効果ガスの減少ではないかと思うので、文面を確認してもらいたい。	環境共生の方針については、豊山町のみではないですが、豊山町でも意識してかなければ、解決していかない問題であると考えますので、方針とさせていただきます。また、ご指摘の文面は確認させていただきます。